

3分でわかる Sansan



Uncover your hidden network. Find opportunities. Make deals.

Sansanとは

全ての出会いを会社の資産に変える

名刺とは、正確な顧客情報でもあり、出会いの履歴情報でもあります。

Sansanは、社内の名刺を全て集約したデータベースとして、ビジネスの可能性を広げます。

過去 → 現在



自分にとっては重要ではない過去の名刺も、
他部署の同僚にとっては
キーマンの名刺かもしれません。

現在 → 未来



現時点では一般職だった方が数年後に昇格し、
将来の案件・取引上の
キーマンになるかもしれません。

名刺データ化のステップ

1 名刺をスキャン

Sansanスキャナ

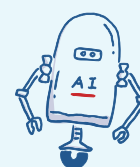
or

スマートフォンアプリ



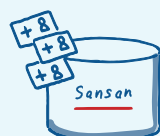
2 AI × 人のデータ入力

AIが名刺を認識、
人力との共同入力により
ほぼ100%の精度で
名刺をデータ化



3 データベース化・ 様々なシステムと連携

テキスト・画像データを
人物に紐付け
データベース化



4 マルチデバイスで活用

名刺をあらゆる
デバイスで活用



Sansanのメリット

01 国・地域・事業を跨いだ顧客接点の共有と活用

各国の拠点や事業を超え、これまで交換してきた全ての名刺を共有することで、全社員で築いた人脈を会社の資産として活用できます。それにより、商談機会の創出や案件の後押しに繋がります。



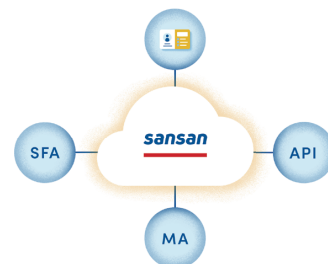
02 異動・帰任時の人脈引き継ぎを円滑化

名刺交換した相手との接触履歴を管理できるため、担当者の変更があった場合でも、今まで蓄積された過去の情報を全て一元的に確認でき、円滑に引き継ぎができます。



03 データの活用シーンを拡大

Sansanに取り込んだデータを、SalesforceやMicrosoft Teams、またAPIを利用して複数のシステムと連携できます。営業・マーケティング活動の効率化など、さまざまなシーンでデータが活用できるようになります。



04 セキュリティ

Sansanは、セキュリティレベルを維持するために様々な設定が行えます。利便性を担保しつつも、現場のセキュリティ不安を解消できるツールとなっています。



05 多言語対応

表示言語は、設定画面から日本語、英語、中国語（簡体字）に変更することが可能です。また、日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語の11ヶ国語のデータ化に対応。ローカルスタッフの利用も促進します。



Sansanの機能



国・地域・事業を跨いだ 顧客接点の共有と活用

- 名刺管理、共有*
- 組織ツリー、接点マップ*
- メール署名取り込み
- オンライン名刺*
- モバイルアプリ



異動・帰任時の人脈 引き継ぎを円滑化

- コンタクト（商談履歴の記録）
- メッセージ（顧客情報の社内連携）
- タグ管理（退職・帰任者の情報管理）



データ活用の シーンを拡大*

- Salesforce連携
- Microsoft Teams連携
- API連携



セキュリティと 利便性の両立

- SSO
- IPアドレス制限
- 2要素認証
- アクセスコントロール など

*詳細は次項以降にてご紹介しております。

名刺管理


Sansanは、社内の全ての接点情報を「人物」単位で集約し、
パーソナル情報・経歴・コンタクトなどを管理します。

正確な顧客データを組織や海外拠点間で共有し、
社内に眠る人脈を有効活用できるようになります。



導入事例

海外拠点をまたいだ 顧客情報の共有と可視化

 DAIICHI JITSUGYO ASIA PTE. LTD.



Managing Director
船渡雄司様
(2019年導入当時)

導入前課題

名刺データや顧客情報が属人的に管理されていたため、
国・拠点間での情報共有ができず、日々の情報連携や異動・
帰任時の引き継ぎなどの観点で課題を感じていました。

導入効果

全ての顧客情報が、Sansanで可視化され一元管理できるようになりました。そのため、国や拠点を跨いだ人脈の活用や出張時の生産性向上、また異動・帰任時の引き継ぎが効率化されました。現在では、ASEAN諸国を中心に7カ国10拠点でSansanを導入しています。

組織ツリー

自動的に接点情報が組織ツリーとして表示されるため、
どの部署のだれに、いつ、自社のだれ会ったのかを一目で把握することができます。

組織ツリー

部署

名刺交換日

名刺所有者

表示する項目

活用ポイント

組織内で未接触の人物がだれか。キーマンと接触できているか、また社内のだれが接触したかがわかるため、営業戦略に活用することができます。

導入事例

海外拠点を含めた顧客接点の
可視化により、埋もれていた
社内人脈の活用を促進



MOL

ドライバルク営業本部
楊 亦璋 様
ヤン・イウェイ

導入前課題

グローバルな海運事業において、出張先や海外拠点で築いた人脈が個人に閉ざされてしまい、組織として有効活用が出来ていない状況でした。

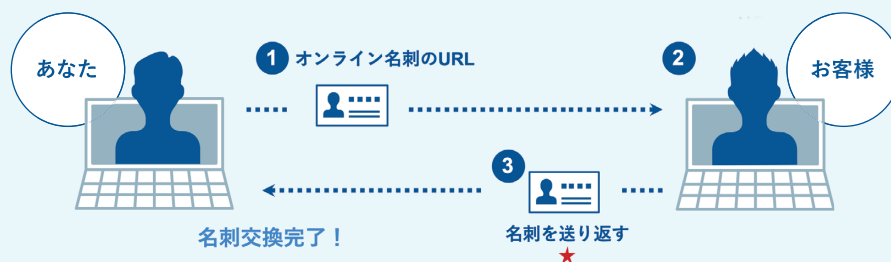
導入効果

交換した名刺を徹底的にスキャンすることで、それぞれの国における接点情報が集約され、誰でもスムーズに社内の人脈を把握できるようになりました。それにより、埋もれていた新たな人脈の発見や機会創出に繋がりました。

オンライン名刺

リモートワークやオンライン商談の機会が増えている中、
URL交換やQRコードの読み取りだけで、
オンライン上で簡単に名刺交換ができるようになります。

Sansanを利用しているユーザー間はもちろん、
Sansanを利用していない人との名刺交換にも対応しています。



活用シーン

1

オンライン商談での名刺交換に

名前、役職、部署名など、正確な人物情報を把握・共有できます。
また名刺に書かれた情報から、オンライン商談のアイスブレイクになるような
きっかけが見つかります。

2

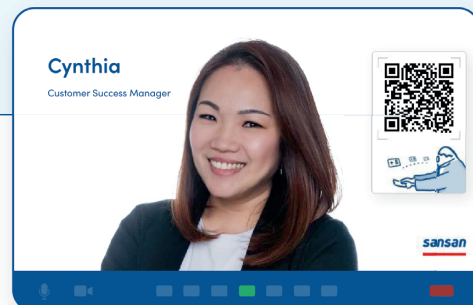
ブランディングの一環として

会社で統一したバックグラウンドのオンライン名刺を作成することで、
外部へのブランディングの一環としてご利用いただけます。

3

ウェビナー中、視聴者との名刺交換に

オンライン名刺は紙と比べて上限がないため、
簡単に・いつでも・たくさんの人と名刺交換ができます。



システム連携

Sansanに取り込んだデータを、複数のシステムに連携・統合し、データ活用の幅を広げます。

Salesforce連携



営業活動や業務を効率化

ベースとなる顧客データをどう登録していくか、という課題が発生しがちなSalesforceも、Sansanが提供するApp Exchangeを利用することで、Sansanの名刺データをSalesforceに自動連携。Salesforce内の法人・個人データを正確かつ最新に保つことで、高品質なデータ活用基盤を構築することが可能となります。

※ Salesforce は salesforce.com, inc. の商標であり、許可のもとで使用しています。

Microsoft Teams連携



オンライン商談の効率化

参加者全員の名前把握が難しいビデオ会議。SansanとMicrosoft Teamsの連携では、会議中のスムーズな名刺交換が出来るだけでなく、オンライン会議の参加者と過去に名刺交換をしているか、Sansanと連携し把握することが可能です。

API連携



Sansanデータを有効活用

APIを利用することで、あらゆるサービスとSansanの正確な名刺情報をシームレスに連携。蓄積した顧客データをビジネスシーンで活用できます。

セキュリティへの取り組み

お客様の大切な顧客データを扱う企業として、

Sansanではセキュリティ対策に万全を期し、安全性確保に取り組んでいます。

システム面・人材面の対策はもちろん、オペレーションにおいても情報漏洩を防ぐ仕組みを構築し、安心して顧客データを預けられる環境を整えています。

高度なセキュリティ要件が必須である、大手金融機関や政府系機関でも導入されています。

[詳しくはこちら](#)

物理的・技術的対策

名刺スキャン後、センターへ画像送信が完了するとスキャンを行った端末から画像データを削除しています。

セキュリティ専門会社による定期的なネットワーク診断、アプリケーション診断を実施しています。

全てのサーバー、ネットワーク機器の多重化、ロードバランサーにより負荷分散されており、障害発生時にはサービスを迅速に復旧させることができます。また、データセンターの二重化を行い、災害時の機能・サービス停止リスクを最小化しています。

外部からセンターへアクセスされる全ての通信は、ユーザー認証HTTPSで高度に暗号化など対策を講じています。

組織的・人的対策

オペレーターとPMS（個人情報保護マネジメントシステム）の遵守契約、定期的なセキュリティ教育などの人的安全管理、またアクセス制限、データのダウンロード不可といった技術的安全管理も講じています。

設立当初よりJIS Q 15001の規定に基づき、PMS（個人情報保護マネジメントシステム）を構築し、体制整備、教育の徹底等を行い、リスクの最小化にあらゆる手段を講じています。

全社員に個人情報保護士の資格を取得することを義務付けており、高い水準でセキュリティ意識を持ち、法律を順守しています。

現在、プライバシーマーク、ISO/IEC 27001(ISMS)、ISO/IEC 27017、2021年8月31日時点のセキュリティに関して、SOC2 Type1の認証を取得しております。

世界62カ国、10,000社以上の企業で導入中



導入しているグローバルの企業



企業概要

会社名	Sansan Global Pte. Ltd.
住所	10 Anson Road, International Plaza #05-01, Singapore 079903
事業内容	働き方を変えるビジネスデータベース「Sansan」及び クラウド請求書受領サービス「Bill One」の海外展開

sansan



Uncover your hidden network.
Find opportunities.
Make deals.

global-inquiry@sansan.com

Sansan Global PTE. LTD.
10 Anson Road, International Plaza #05-01, Singapore 079903